

口頭発表

自閉症・言語障害

発表順	演題番号	氏名	所属	演題名
9月20日(土) 第2会議室 9:30 ~ 11:30 (120分)				
1	1-1	武田 篤	(秋田大学教育文化学部)	読み能力に關与する認知特性の検討ー音韻意識と短期記憶ー
2	1-2	畠山 高宏	(上越教育大学大学院学校教育研究科)	トークンエコノミー法を用いた構音障害の改善
3	1-3	心と 信宏	(岡山県立西備養護学校)	自閉的傾向のある児童生徒の「心理的安定」に関する実践研究(3) - 学習活動への参加意欲と他者との関わりへの広がりに関する統一的考察 -
4	1-4	松田 文春	(岡山県立西備養護学校)	自閉的傾向のある児童生徒の「心理的安定」に関する実践研究(4) - 「怒りの鎮静化」の過程に関する考察 -
5	1-5	高橋 実	(福山市立女子短期大学)	幼稚園におけると個別支援のあり方に関する検討
6	1-6	池畑 美恵子	(淑徳大学発達臨床研究センター)	障害児にみられるポインティングの芽生えとその発達(4) - 自閉症児の対応弁別と対応弁別ポインティング成立前後の認知・対人面の特徴 -

視覚障害

発表順	演題番号	氏名	所属	演題名
9月20日(土) 第1会議室 12:30 ~ 14:30 (120分)				
1	2-1	間々田 理彦	(東京農業大学大学院農学研究科)	視覚障害を有する生徒の農業観に関する一考察
2	2-2	牟田口 辰己	(広島大学)	全国学力調査(算数・数学)点字問題における触図に関する研究
3	2-3	長尾 博	(滋賀県立盲学校)	パソコン点訳における格子線の表現に関する研究
4	2-4	大内 進	(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所)	「牛乳を注ぐ女」の立体的翻案と評価
5	2-5	間々田 和彦	(筑波大学附属視覚特別支援学校)	視覚障害生徒の農業イメージ形成に関する一考察

自閉症

発表順	演題番号	氏名	所属	演題名
9月20日(土) 第2会議室 12:30 ~ 14:30 (120分)				
1	3-1	于 晓輝	(東京学芸大学)	中国に適合した自閉症の早期診断・発見システム構築の課題 民間自閉症療育施設職員へのニーズ調査から
2	3-2	水野 薫	(福島大学大学院)	発達障害児をめぐるいじめ・いじめられの実態と課題
3	3-3	片瀬 道	(宮城県中央児童相談所)	高機能自閉症幼児への支援 小集団による社会性獲得に向けた支援の一試み
4	3-4	黒木 八恵子	(北九州市発達障害者支援センター)	自閉症児に対する「構造化された支援」に関する調査研究 K市における実態調査に基づいて
5	3-5	西川 崇	(長崎県教育センター)	自閉症児童生徒への指導内容の重要度についての一考察 - 知的障害特別支援学校教員へのアンケート調査の分析を中心に -
6	3-6	太田 千佳子	(北海道立特別支援教育センター)	自閉症児T児の行動を妨げる原因の分析と個別指導の展開

視覚障害・聴覚障害

発表順	演題番号	氏名	所属	演題名
9月20日(土) 第1会議室 14:50 ~ 16:50 (120分)				
1	4-1	鳥山 由子	(筑波大学)	日本視覚障害理科教育研究会28年間の歩みから考える教科別研究会の意義と課題
2	4-2	松原 円香	(宮城教育大学大学院教育学研究科)	触る絵本による盲児の物語イメージの拡大についての一考察
3	4-3	青松 利明	(筑波大学附属視覚特別支援学校)	点字使用者における表の読み取り速度に関する研究
4	4-4	藤芳 衛	(大学入試センター)	視覚障害受験者の点字問題の解答所要時間と出題文書量の因果関係
5	4-5	森 まゆ	(筑波大学大学院人間総合科学研究科・日本学術振興会特別研究員)	識別しやすい点図の線の要因に関する研究
6	4-6	田中 耕司	(筑波大学)	聴覚障害児の書記表現力の評価基準作成2

LD,ADHD等

発表順	演題番号	氏名	所属	演題名
9月20日(土) 第2会議室 14:50 ~ 16:50 (120分)				
1	5-1	長田 実	(倉敷市立短期大学)	幼稚園・保育園に在籍する「気になる子」の現状 - 岡山県内の幼稚園・保育園における実態調査 -
2	5-2	横谷 祐輔	(東京学芸大学大学院教育学研究科)	「発達障害と不適応」問題に関する研究の動向と課題 発達障害と不適応の関係性を中心に
3	5-3	五十嵐 和子	(愛知教育大学大学院養護教育専攻)	広汎性発達障害・注意欠陥多動性障害(ADHD)児童に対する養護教諭の対応 言説を用いた郵送調査から
4	5-4	相澤 雅文	(京都教育大学)	集団参加に困難さをかかえる子ども - 小学校1年~3年の学級担任への調査から -
5	5-5	高畠 佳江	(富山県射水市立太閤山小学校)	広汎性発達障害児が在籍級で積極的にコミュニケーションをとることをめざした指導 - 通級指導教室における小集団活動とチャレンジ日記の取り組みを通して -
6	5-6	山崎 由夏	(東京都立中野特別支援学校)	発達障害者の不適応問題の実態と支援に関する調査研究 発達障害者支援センターへの聞き取りを中心に

口頭発表

障害一般

発表順	演題番号	氏名	所属	演題名
9月20日(土) 第1会議室 17:10～19:10 (120分)				
1	6-1	徳田 和恵	(国際医療福祉大学)	巡回訪問による放課後児童クラブ指導員への支援 - 主任指導員へのアンケートからの検討 -
2	6-2	長谷川 歩	(大阪教育大学大学院)	障がいのある児童の余暇活動
3	6-3	高橋 由佳	(東京学芸大学附属特別支援学校)	山下清とその作品の再検討 アスペルガー症候群の視点から
4	6-4	永浜 明子	(大阪教育大学 実践学校教育講座)	沖縄県における障がいのある児童生徒の学校体育への参加の現状及びその重要性(2)
5	6-5	金城 美香	(IEPのびのび教室)	通常の学級に在籍する特別な教育的ニーズのある児童への支援について～学生ボランティアの限界と可能性～
6	6-6	藤田 浩史	(九州大学人間環境学府研究生)	特別支援教育における高等部単独校等の課題 - 全国の知的障害高等部単独校等の調査をふまえて -

運動・健康障害

発表順	演題番号	氏名	所属	演題名
9月20日(土) 第2会議室 17:10～19:10 (120分)				
1	7-1	伊藤 紗由実	(横浜市立川井小学校)	身体運動面における特別な教育的配慮を要する子どもに関する実態調査 IESA (Individualized Education Support Assessment)を用いて
2	7-2	今野 邦彦	(北海道大学大学院教育学院)	肢体不自由教育における発達援助者の専門性と関係性(2)
3	7-3	西牧 辰典	(福島県立須賀川養護学校)	特別支援学校(病弱)高等部の地域における役割について
4	7-4	小野川 文子	(東京都立江戸川支援学校)	特別支援学校寄宿舎教育の現代的機能と役割 - 養育困難のある肢体不自由児の生活教育実践から -
5	7-5	長尾 秀夫	(愛媛大学教育学部)	極低出生体重児の小学校算数(5年)の到達度 - 算数の習熟度テストの結果から -
6	7-6	佐々木 和彦	(大阪府立箕面支援学校)	子どもの姿勢保持向上にむけて
7	7-7	池田 理恵子	(埼玉県立川島ひばりが丘養護学校)	学齢期の高次脳機能障害児の困難・ニーズと支援に関する研究 - 保護者調査から -

障害一般

発表順	演題番号	氏名	所属	演題名
9月21日(日) 第1会議室 9:30～11:30 (120分)				
1	8-1	吉利 宗久	(岡山大学)	アメリカ合衆国初等学校におけるインクルーシブ教育に対する意識とその変容 - 追跡調査の予備的検討
2	8-2	加瀬 進	(東京学芸大学)	スウェーデンにおける<個別支援計画>に関する研究 - <個別支援計画>の推進を支える制度的基盤を中心に -
3	8-3	是永 かな子	(高知大学)	スウェーデンにおける教育政策の立案と評価に関するシステムの研究 1989年の「知的障害学校委員会(Särskolekommitten)」の検討を中心に
4	8-4	三島 敏男	(民主教育研究所)	東京都の「特別支援教育推進計画」等の分析と検討
5	8-5	内野 智之	(神奈川県立相模原養護学校)	高校特別支援教育をめぐる動向と課題 - 発達障害生徒の高校教育保障を中心に -
6	8-6	安藤 房治	(弘前大学)	青森県障害児教育史 - 盲・聾教育義務制と弘前盲・聾学校の設立

知的障害

発表順	演題番号	氏名	所属	演題名
9月21日(日) 第2会議室 9:30～11:30 (120分)				
1	9-1	浦部 麻衣	(早稲田大学大学院教育学研究科)	ダウン症児における文字指導の発語発話への汎化効果の検討 - 文字指導を通して発語発話が増加した一事例を通して -
2	9-2	金 炫廷	(東京学芸大学大学院教育学研究科修了)	韓国における発達障害幼児の就学前教育・保育システムの改善課題に関する研究 保護者および教師・保育士のニーズ調査から
3	9-3	藤澤 和子	(京都府立聾学校)	身辺自立支援とことばの学習のためのアニメーションシンボルの開発と活用 - マンガ表現を用いた特別支援教育の教材開発 -
4	9-4	林 隆雄	(立正大学社会福祉学研究科)	ダウン症N児に応用行動分析を適用した歩道横断行動の形成

重度・重複障害

発表順	演題番号	氏名	所属	演題名
9月21日(日) 第1会議室 12:30～14:30 (120分)				
1	10-1	春見 静子	(愛知淑徳大学)	医療的ケアを必要とする障害者と家族への支援に関する研究
2	10-2	樋口 和彦	(横浜市立中村特別支援学校)	重度重複障害がある児童の居住地校交流について - 特別支援学校児童・居住地校児童、双方に変容が見られる交流にするための授業の研究 -
3	10-3	尾添 信枝	(兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科)	「からだ」の学習におけるリラックス・バランス体操の活用 - 重度重複障害児教育における授業構成論(その3) -
4	10-4	松田 昭憲	(宮崎県立清武せいりゅう支援学校)	重度の聴覚障がいのある脳性まひ児の段階的コミュニケーション指導
5	10-5	宋 在玉	(ソウル慶雲学校)	韓国の重度障害児の「健康管理支援(医療的ケア)」に関する研究 - 巡回・派遣教師、特殊学校保健教師への質問紙法調査から -
6	10-6	瀬戸 さやか	(国立身体障害者リハビリテーションセンター 学院言語聴覚学科)	ターミナル期の教育における教師の役割に関する研究 保護者・医療関係者・教師への調査から

口頭発表

知的障害

9月21日(日) 第2会議室 12:30～14:30 (120分)

発表 順	演題番号	氏名	所属	演題名
1	11-1	棟方 哲弥	(独立行政法人国立特別支援教育総合研究所)	シンボルを用いたニュースを配信するWeb サイトの構築
2	11-2	有元 康一	(倉敷市立琴浦中学校)	中学校特別支援学級における状況的学習論に基づく数学学習 -知的障害学級における「数学学習のパラダイム」の実現にむけて-
3	11-3	石川 衣紀	(東京学芸大学大学院連合学校教育学研究所博士課程)	戦前における鈴木治太郎の「適能教育」論の検討
4	11-4	富永 健太郎	(田園調布学園大学)	糸賀一雄における実践思想の萌芽とその展開
5	11-5	深谷 純一	(東京都立中野特別支援学校)	知的障害特別支援学校高等部における進路指導の改善

聴覚障害・部門間交流

9月21日(日) 第1会議室 14:50～16:50 (120分)

発表 順	演題番号	氏名	所属	演題名
1	12-1	近藤 俊明	(東京未来大学)	両親の関係と不登校 -離婚、または、不安定な夫婦関係と子どもへの配慮-
2	12-2	大橋 智	(立教大学大学院現代心理学研究科)	全市規模の就学前支援における、保育園を対象とした行動コンサルテーションの効果評価と支援ニーズの分析
3	12-3	池田 敦子	(東京都立町田の丘学園・東京学芸大学大学院教育学研究科)	都道府県・政令指定都市教育委員会の「個別的教育支援計画」施策の作成・実施に関する調査研究
4	12-4	山口 薫	(星槎大学)	発達遅滞乳幼児の早期教育(42) -改訂新版「幼児・グループ指導カリキュラム」CD版チェックリストの開発とインクルージョン保育の実践 -
5	12-5	合田 素子	(茅ヶ崎リハビリテーション専門学校)	臨床実習における学生と実習指導者の選択する重点項目の違いについて
6	12-6	杉山 修	(国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター)	特別支援教育における教師の児童理解の在り方について

LD,ADHD等・行動障害

9月21日(日) 第2会議室 14:50～16:50 (120分)

発表 順	演題番号	氏名	所属	演題名
1	13-1	今野 義孝	(文教大学)	衝動性に悩む児童とその両親への動作法による援助 - 自尊感情を育む快適な心身の体験 -
2	13-2	荒牧 要右	(YCC子ども教育研究所)	AD/HDの子どもを持つ母親の養育態度に及ぼす親訓練の効果
3	13-3	宮地 麻紀	(YCC子ども教育研究所)	AD/HDの子どもを持つ母親の養育態度に及ぼす親子ソーシャルスキルトレーニングの効果
4	13-4	高橋 智	(東京学芸大学)	発達障害の本人調査からみた学校不適應の実態と求める理解・支援に関する研究(その1)
5	13-5	生方 歩未	(国立身体障害者リハビリテーションセンター 学院言語聴覚学科)	発達障害の本人調査からみた学校不適應の実態と求める理解・支援に関する研究(その2)
6	13-6	衛藤 裕司	(大分大学)	小学生の他者感情の理解に関する研究(3) - 小学校3年生の実態 -